

第22回「全国児童 水辺の風景画コンテスト」作品募集のご案内

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(Yamaha Motor Foundation for Sports)は、水辺における親水体験や働く人の姿、海・川の景色や生き物の絵を描くことによって、未来を担う子どもたちの感性と可能性を育むことを目的として「全国児童 水辺の風景画コンテスト」を、平成元年より毎年開催しています。

昨年度は、全国の保育園・幼稚園、小学校などから計5,166作品が寄せられ、その中から、「文部科学大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」「農林水産大臣賞」をはじめとする33作品が入賞作品として選ばれました。

本年度も、小学生以下の児童を対象として、「美しい海」、「働く海」、「楽しい海」、「生きる海」をテーマとした作品を、7月1日(木)～9月30日(木)の期間公募いたします。

これを機に、海や川へ出かけた際の楽しい思い出づくりや、自然の中での新たな発見など貴重な体験のきっかけづくりとしていただきたいと思います。

審査員長 工藤和男画伯のコメント

自然に親しむということは、子ども達の成長において非常に大切であるということを実感しています。子どもたちが自然とふれあい成長することによって、人間として良い面が磨かれるのではないかと考えています。このコンテストでも、絵を通して子どもたちの生き生きとした姿を見ることができます。ぜひ多くのお子さんに水辺の絵を描いていただき、自然とのふれあいの中から素晴らしい作品が生まれることを期待しています。

第21回「全国児童 水辺の風景画コンテスト」優秀賞

●文部科学大臣賞



「海の中のぼくたち」

吉岡礁南さん(小3)

●国土交通大臣賞



「復活！上対馬おっどん祭り舟グロー大会」

梅野智喜さん(小5)

●環境大臣賞



「かめとわたし」

國見朋花さん(小2)

●農林水産大臣賞



「じいちゃんのいけす」

河野優花さん(小3)

※第21回の入賞作品につきましては、当財団ホームページをご覧ください。<http://www.ymfs.jp/>

■ この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS) 事務局：担当・平塚

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 番地 Tel. 0538-32-9827 Fax. 0538-32-1112 <http://www.ymfs.jp/>

《コンテスト概要》

- 名称 第 22 回「全国児童 水辺の風景画コンテスト」
- 目的 水辺における親水体験や働く人の姿、海・川などの景色や生き物の絵を描くことによって、未来を担う子どもたちの感性と可能性を育むことを目的とする
- 内容 小学生以下の児童を対象として、「美しい海」、「働く海」、「楽しい海」、「生きる海」をテーマとした水辺での絵画を募集し、コンテストを実施する
- 主催 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)
- 後援 文部科学省、国土交通省、環境省、農林水産省
(社)日本舟艇工業会、NPO 法人ジャパングームフィッシュ協会、
(社)日本マリーナ・ビーチ協会、(社)日本ユネスコ協会連盟
- 特別協賛 ヤマハ発動機株式会社
- 協賛 三井住友海上火災保険株式会社、Love the Earth実行委員会、
株式会社ワイズギア、株式会社舵社、マルマン株式会社
- 審査日程 予選会 10月18日(月)、本選会 10月26日(火)
- 入賞発表 11月上旬、入賞者本人に連絡。当財団ホームページでも発表予定
- 作品展示 入賞作品は、ジャパングームフィッシュショー(横浜市・パシフィコ横浜)などでの展示をはじめとする全国各地での展示や、当財団の各種ツール、ホームページで掲載予定

《応募要領》

- 応募期間 平成 22 年 7 月 1 日(木)～平成 22 年 9 月 30 日(木) ※当日消印有効
- 応募方法 必要事項を記入した規定の応募用紙を応募作品の裏側に貼付の上、応募先まで送付
団体応募の場合は団体住所、団体名、代表者名も記載
- 応募宛先 〒437-1117 静岡県袋井市松原 2455-2
第 22 回「全国児童 水辺の風景画コンテスト」係
TEL 0538-23-8700
- 応募規則 応募用紙は四ツ切サイズ(54.0cm×38.0cm)の画用紙、もしくは同サイズの用紙
(応募は 1 人 1 作品、未発表のものに限る)

《審査要領》

- 審査方法 社団法人創元会理事長(日展評議員)の工藤和男画伯を審査員長として、複数の審査員による厳正な審査を行う
- 審査部門 美しい海部門、働く海部門、楽しい海部門、生きる海部門
- 賞典 ○最優秀賞(各大臣賞 1 名を選出、賞状および副賞を贈呈)
文部科学大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、農林水産大臣賞
○優秀賞(部門ごとに金賞 1 名、銀賞 2 名、銅賞 3 名を選出、賞状および副賞を贈呈)
美しい海部門、働く海部門、楽しい海部門、生きる海部門
○特別賞(各賞 1 名を選出、賞状および副賞を贈呈)
日本舟艇工業会会長賞、ジャパングームフィッシュ協会会長賞
日本マリーナ・ビーチ協会会長賞、日本ユネスコ協会連盟賞、ヤマハ発動機賞
○入選 (約 500 名、賞状および副賞を贈呈)
予選通過者を入選とする